THE WOMAN'S WEEKLY

第三卷　第二十號

大正六年五月十八日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□オリンピックを觀て……小橋三四子
□時事週評……
□婦人の仕事の變遷……山脇博士
□五分間訪問の「岸法學博士夫人」……
□婦人の容貌……T，H，生
□いろいろな社會人々……民子
□無料宿泊所に夢結ぶ
□雅びやかな御所のお茶摘み……
□皮膚科を開業した女醫……
□御禮一言……久布白落實子
□晝寢の利害……大澤博士
□東京だより「芝浦から」……記者
□流行の洋傘……
□肉の種類と見分け方……原田嘉次郎
□甘美しいお汁……佐野夫人
□不公平なる婦人觀……澤田斬雲
□オハナシ「一緒に食つた人」……廣田花崖
□小說「雜草」……茅野雅子
□新藝術突物語「縞柄撰み」……近藤浩一路
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘　郵稅料五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

徳富健次郎著

死の蔭に

第八版

何處からこもなく死の宣告が下つた。死神の甘い囁きゃ頻に誘ふ。踏止まる力はぬけて、ずる〱と死の方へ引きずられる。一思ひに死んでのけやうか。何處やらにまだ未練が殘る。いよ〱殺す氣か、それとも生きる路の一筋を糸程に殘してあるのか、五尺何寸眇たる此身を父の宇宙に投げつけて、はつきりした答を聞かう。若しまたどうせ死ぬものなら、死ぬ其前に愛したすべてに今生の別を告げ、死刑囚が絞臺に上る前にふかす名殘の莨三本、許されるかぎり歡樂も取つて見やう。こんな心から著者は家族引連れ、九州から南滿洲朝鮮、さては山陰道かけて秋の三月を半死半生にさまよふた。今から四年前の事である。死は到頭やつて來た。それは必しも彼が期待した死ではなかつたが、死には違ひなかつた。長旅から歸つて唯半歲、父の死と共に彼の死は來た。閉門三年、墳墓の蔭に彼は住んだ。「死の陰に」は其墳墓の蔭に書かれたさまよひの旅の追憶記である。

定價壹圓八拾錢

郵稅金十二錢

發行所　東京日本橋西河岸町十五　振替口座二二九四六　大江書房

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

オリンピック大會を觀て

□第四日を觀る

滿都を動かしたオリンピック大會の第四日を芝浦に見に行きました。廣いトラックを取卷いた觀覽席には、降り出しさうな空を物ともせず、ぎつしりと詰めかけた人々が、熱心に見守つて居るのでした。競技は今や游泳が濟んだと見え、メガホンを口に當てた人が、觀覽席に向つて「悉く日本が勝」など丶報告して居る時でした。前日迄は比軍が優勢であつたのを、この日は負けじと必死の勇を振つた日軍の勢凄まじく、其の形勢を一變して、日軍が優勢に向はうとする處でした。それ丈け場面は著しく緊張して居るのでした。

□勝敗のみが價値でない

選手が今やスタートを切らうとする刹那は、勇壯と云はんよりは、寧ろ悲痛の感の漲るを覺えました。殊に遙々異國の空に、一國の名譽をその兩肩に擔つて健氣にも奮鬪しやうとする外國の選手等には、一層の同情も注がれました。私の見たマラソン競爭も、二十哩の自轉車競爭も、孰れも日軍の勝利に歸しましたが、必ずしも勝敗のみが其の選手を値打ちづけるものでない事があり〳〵と見えました。日本選手は勝ちはしましたが、餘り勝敗のみを念頭に置いて、只一時的に有り丈けの勇氣を絞り出して居るかの如く見え、其の體力や技術の點に未だしき點がまざ〳〵として居りました。比律賓選手の悠揚として迫らぬ沈勇は、確かに奮鬪を永續して、最後の勝利者たるに充分であると感じました。支那選手の外聞を一向氣にも止めぬ顔に、敗けて惡びれもせず、志す道を一貫して行く意志は、偉らいものだと思はれました。殊に二十哩の自轉車競爭に於て、トラックを八十八周するに當り、支那選手は實に八九周遲れたにも拘らず、狼狽もせずに、最後迄續け、しかも日軍の選手が早くも決勝點に入つたと見ても、なほその走りを止めず、幾周かを試みた根強さは、我が國人には到底眞似る事が出來ない處であると、感じました。

□醜い應援の言葉

更らに觀覽席の人々に就ては一層の注文を持ちました。私の陣取つたのは、棧敷の正面で、周圍には西洋人や比律賓人が澤山に居りました。然るに一應の日本の紳士でありながら、應援に熱中の餘りか「何んだ支那人の野呂間、よい加減に見切りを付けろ」とか「見つともない顔をして居やがるなあ」とか云つて、敵愾心は、遂に惡口嘲笑に歸して終つて居るのを見て、何とも云へぬ醜さを覺えました。傍らに在つた西洋人等は、多く日本語の分つて居る連中と見えて、苦笑を洩らしてさへ居りました。應援の醜い言葉は、この席ばかりに限らず、ベースボールやテニスの競技を見に行く毎に常に感ずる處でしたが、苟も世界的の競技を催し、これを觀覽しやうとする人々には、一層紳士としての禮義を心得る位の教養が無ければならぬとぞんじました。そしてこれは決して競技に於てのみ見ゆるのではなく、人格の反映であつて、今後の家庭、學校の心すべき處であ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

二

ると感じました。

□日本婦人の觀覽者少し

次に誰れの目にもついたであらうと思ふ事は、日本婦人の觀覽者の甚だ數少いことでありました。新らしいかやうな催しが、芝居や相撲程に興味を惹かないのは、無理もありませぬが、日本婦人は趣味に於ても、なほ保守的で、男子に伴はぬことが、其の數の表はす如く遙かに徑庭のあるのを思はずには居られません。相撲なら、可成り時も金も費す日本婦人が、强ち荒々しいとてこの競技を顧ぬと云ふのではありますまい。然るに西洋婦人や支那婦人の數程にも、其の姿を見かけなかつた事は、運動の趣味に乏しいのか、戸外の觀覽を晴れがましいと厭ふのか、とにかく殘念な事であると存じました。

體格の改善養成は、世の母たる者に大に其の責めがあります。かやうな世界的の競技を見て、勇壯の感、快活の氣を求める以外に、體格や體力、體育に就て、實物教育を受けて、發明發見する處がある、べきであり、同時に奬勵者として充分に力を加ふるべきであると存じました。

□其の服裝に原因するか

然し日本婦人の不參に多大の原因となつたのは、其の衣服であらうと思はれるのでした。その日も時々雨に襲はれましたが、日本婦人の晴れと着飾つた縮緬の羽織やコートは、見るも氣の毒に、見る〳〵汚點が出來て行くのでした。かうなれば何よりも衣服を濡らすまい、汚すまいが、先きに立つて、運動を見る所ではないやうでした。幸ひに雨は大降りにならずに止みましたが、なほ棧敷の狹い席に重い兩袖を大事に抱えて居るのや、一寸高い處に昇らうとすると裾が氣になつたり、下駄が落ちさうになつたり、自然と不活潑の擧動になつて行くのを、我れながら氣の毒に思はれるのでした。これに反して支那婦人は裾短く、筒袖の上衣に、輕らかに靴を穿つて、洋服よりも一層輕快に見ゆるのでした。そして濡れながらも小旗を打ち振りつゝ應援して居る元氣さは、眞に自由の國を生まんとする母たる人にふさはしく見えました。胡蝶の如く翩々と飜る日本婦人の長い袂を、美と云ふ丈けに保存するなら、かやうな戸外の公開の席に見ては、無意味の事であると思はざるを得ませんでした。

* * * *

さま〳〵の所感の一端を述べて、皆樣と共になほよく考へる資料と致したいと存じます。

（三四子）

時事週評

□ルーズベルト氏の出征　今回米國に於ては、佛國に一聯隊の義勇隊を送る事に決し、ルーズベルト氏をして、之れを引率せしむる事となりました。曾ては一國を主宰したル氏が、義勇團の先頭に起つて赴かんとするその自由な、氣取らぬ所に、眞の米國魂の價値が見られます。

□秋元子爵家の賣立　前後三日間で二萬の數奇者を吸收したと云はれて居る秋元子爵家の所藏品入札は、十四日開札の結果、從來の記錄を破り、殆ど百五十萬圓の賣立を見たと云ふ事であります。中にも啓書記瀟湘八景帖は十四萬圓で某氏の手に渡つたと云ふ事であります。我が國人の骨董癖も、實に旺んなりと云ふべしであります。これ程大膽に生きた事業にも、投資を惜しまざらんことを望みたいものです。

□夏期と惡疫　先頃豐橋市にペスト患者發生し、近く橫濱に有菌鼠を發見するなど、夏期に向ふと同時に、惡疫に脅かされるやうになりました。東京市は數日前から除鼠隊を倍加して、ペスト豫防の大活動を始めました。當局者の語る處によれば、いくら市で骨を折つても、市民に公德心がなく、捕鼠にペスト菌などあつては掛り合ひがうるさいといふので、川や溝泥に捨てる處から、一日百頭の斃鼠を川中から認めた事があり、從つて、船に居住する者や、沿岸の住民が罹病して、之れが傳播したといふ例もあるさうです。お互ひの義務として、捕鼠は必らず屆け出るやうにし、惡疫を未然に防ぐやうに務めたいものです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の仕事の變遷（一）

婦人界のみに人無きに非ず

法學博士　山脇玄

□開戰後の米國婦人

昨年の春頃米國の一婦人が、歐洲の戰亂地を視察して歸り、同國參謀本部を訪れて、戰地の狀況を語る序に、當局者の意見を種々尋ねると、「米國も三年以內には必ずどこかの國と戰はねばならぬのであらう」と語られた。どこかの國とは、恐らく獨逸か日本を指したのであらうが、其の婦人は其の後直ちに全國の婦人に通牒して「もし米國が開戰するとしたら、あなた方は何うして奉公しやうと思ふか」といふ意見を募つた事がある。其の返事は、或は看護婦とならうといふ者や、兵器の製造に從事しやうといふ者、食糧供給の爲めに農事に從はうといふ者等種々あつたさうである。

然るに果せる哉、近く獨逸に宣戰以來、商店の賣子等は、晝の休憩時間を利用して、兵式體操を試みて居るといひ、又數百萬の婦人參政權論者は、擧つて農業に從事し、空地ある毎に麥を蒔き、馬鈴薯を植ゑて、非常な際の食物供給を圖つて居るさうである。

□今は國民の戰爭

飜つて我が國を顧れば、國民が多くは太平の夢を貪つて居つて何の準備をも心に掛けては居らぬやうである。今回の戰爭を觀ても分る事であるが、敵も味方も少し戰爭が永續することになれば食糧問題の爲め、死地に陷る場合が多いやうに今後の戰爭は軍隊ではなく、國民の戰爭であらねばならぬ。然るに我が國に於ては、平時に於ても三百萬石の外國米を輸入して居る。現今の英國の如く、國內にいかほど金を積んで居つても、非常に際しては船舶不足の爲め外國から食糧を輸入する事が出來ないやうな立場に至つたらどうするであらうか、第一に酒や菓子の贅澤品を廢して、米穀の消費高を減じなければならず、米に代ゆるに稗を以てし、大に薩摩芋、馬鈴薯を以てするとしても、面積の割合に人口稠密な我が國土に於ては、よくこれを補ふ事が出來るかどうか問題である。

□時勢を辨へぬ說

頃日理化學研究所が四百萬圓の基金で設立される事となり、旣に御下賜金が百萬圓、政府からも百萬圓の補助を與へられるといふ事であるが、かやうな事を以て戰後の日本に備へる事業とすれば、實に馬鹿らしい事と申さねばならぬ。今後徐ろに技師を聘して、研究に着手するにしても、歐洲戰爭が媾和になれば、其處にまた時局の變動が來て、折角研究したものが、役に立たぬかも知れぬ。それよりも從來農商務省邊で研究して居つて、資金の五六十萬圓あればどし／＼と事業を營まれるといふものが澤山あるのであるから其方面に投資して着手するのが、順序であらうと思はれる。其の他米價の調節にしろ、政府では、只其値を高くすることのみを務めるが、それよりも地租を下げるとか肥料を無代價で與へるとか、運輸の料金を廉くするとか、種々の方法によつて、値は低くても引合ふやうにしてやる方法があらうと思ふ。なほ支那貿易にしても、今にして大に根據を作らなければ、時機を失する憾みがある。かう考へて來れば、決して我が國の婦人のみが甚だ意氣に乏しいといふのではなく、國家の中樞たるべき政界にさへ人なきを思ふのである。然し就中最も世界の思潮に遲れて居ると思ふのは、婦人が家庭外に働らくに就いての、男子の抱く考へである。以下少

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

しく秩序を立て、其の時勢に逆行して居る説である事を駁して見たいと思ふ。

口母職を社會的に求む

女子の任務を論究しやうとすれば、勢、上流と下流とに區別しなければならぬ。これは階級によつて其の内容、動機を異にするからである。先づ上流社會から述べて見ると、十七八世紀の科學勃興、生産機械の發明と共に、衛生、教育、看護、裁縫、日用食料製作等、古來家内に於ける任務であつた大部分が社會に移り、それに加へて十

四

九世紀以來、女子教育は面目を改め、女子も男子同樣、天與の才能を發揮し、人生の本義を自覺するやうになつた、かくして覺醒せる女子は安閑と家内に蟄居して、徒らに飽食暖衣するに忍びず、女子の天職なる母職を執り、日夜多忙なる生活を送つた其の習慣は、何事かこれに代るべき事業に携らなければ不滿足を覺ゆるに至つた。此に於てか漸次社會的に仕事を求むるに至つたのは、實に自然の趨勢であつて、之れを人爲加工して阻まんとするは、宛ら潮流に逆つて堤を築く愚に似て居る。

口文化に貢献する所以

飜つて女子の方面より考ふるも、社會進歩の結果、家内の仕事が減縮せられた曉、安逸に流れず、古來の因襲束縛より選脱して、天與の性能を向ふ處に伸展してこそ、文化の理法に叶ひ、人類の向上に貢献し得るので、其の効果の多大なる計り知る事が出來ないのである。

應接間の五分間

其の四
オリンピックの噂する岸博士夫人
良人は極東體育協會副會長

『まあ、私がオリンピックを見に參つたことなど何處からお聞き遊ばしました の。』と、斯う不思議に堪へないやうに仰有つて、につこりと、華やかな微笑を浮べなすつたのは岸澄子夫人であつた。夫君清一氏は法曹界の泰斗法學博士辯護士で、極東體育協會の副會長でもあられる。『私が參りましたのは最終の日で、二十五哩のマラソン競爭のあつた日でございます。恰どあの日は、水泳の方が先きに始まりましたので其方を見てから第三會場へ參りましたらば、當日の呼物のマラソン競爭の人達にもう場内を出發した後でございました。でも歸つた處は見ましたが、決勝點に突破する處は淼々勇壯なものだと思はずにはゐられませんでした。あんなに男々しいものなら、ずつと前の日から見に行けばよかつたと惜しい氣が致しました。』と、夫人はその日を追憶するやうに、美しい、夢見るやうな黒い瞳をしばたゝいて、中空を見上げなすつた。白い衿元から、紫絞りの半衿が匂い溢れてゐる。中學を御卒業間近いお子樣のある方とは信じられないほど、血色の美しい若々しい方である。

▲日本の女の方のお姿がさつぱりお見えになりませんでしたのね、と私が言つたら、『ほんとに餘りお見かけ致しませんでしたが、まだ、あゝした事には夫れほど趣味が向かないからなのでせうれ。』と仰有る。そして、『實は私、折角人樣がお誘ひ下さる時はつい此方の都合が惡かつたりなど致しまして、一人で出懸けましたの。あの前々日、郷里の島根から出た、選手三人と、その應援に來た人達とを宅にお招き致しましたので、その人達の容子も見たかつたし、みなも頻りに勸めますので參りますと……。』と、行つて見てほんとに宜いことを致しました、と言ふやうに微笑なすつた。

▲應接室は疊の上に絨氈を敷きつめた日本室を、面白く洋風に飾つた、嫌に西洋臭味のないおつとりとした室である。花電燈は疊がらすのホヤを透して、朧ろに霞む春宵を思はするやうな和やかな光りを室中に漲らしてゐる。隅の方には、ギッシリ本の詰まつた本箱や、美しいピアノなどがある。床の間には眞白い杜若が活つてゐた。對座してそつと夫人を見てゐると、夫人は白百合のやうだ、とそんな事がフト心に浮ぶ。『あゝした競技が盛んになると、學生の氣風が男壯になつて宜しいと思ひます。』と最後に仰有つた。芝の高輪の夜は更けて、廣大な邸内は都の中とは思はれないやうに寂さしてゐた。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の容貌

眞に社會の要求する婦人（四）

ＴＨ生

□外貌と風姿

婦人が朝に夕に怠らず最大なる注意を拂ふ處のものは、自己の容顔の整修である。然し薬店より購買し來つた數個の瓶中にある品物を基本として施す粉粧術を以て己が容貌の美しさを整ふる唯一の方法なりと心得る婦人程淺間しく又愍然な者は無い如何となれば、人には自然に持つて生れた容貌の外に、また其の生涯に於て、己が出會した境遇の間に處して自ら支持した心の狀態如何に依り、自然に形作らるゝ風姿なるものがあり、此の風姿の種類如何に依つて、人の外貌は醜美何れに向つても變ずるものである。

□無形の力

如何に立派な容貌を生れながらに有てゐる婦人でも、世間到る所で目撃する通り一度墮落の淵に沈む場合には、其の自然に得たる美貌の中に、之れを見る者の心に、一種云ふべからざる嫌惡の念を起さしむる悽狀と悲哀とを帶びたる風姿が出來てくる。之れに反して生れ付き左程美はしき容貌を備へぬ婦人も、永年其の心底に一の高尚なる理想を懷き、全く私心を挾まざる立派な生涯を送つた爲め、如何にも氣品あり、奧床しき風姿を備ふるに至る事が數多ある。ユーゴーが彼の「レー、ミゼラブル」にある婦人バツフライステインを說明して、「彼れは生れながら、更に美貌を有たざりしも、其の麗はしき博愛の心を以て、毎年に渉つて實践した隱れたる慈善事業の爲め、其の外貌には云ふべからざる美しさの輝きを帶びて居つた」と云ふてゐる。而して此處にユーゴーの所謂婦人の顔に現はれてゐた美さの輝きと云ふものは、其の隱れたる内心の美しさがあつて初めて生ずるものである。且つ婦人の容貌の眞の醜美は、其の隱れたる心情の醜美如何によつて左右せらるゝものであると云ふ此の事實は、心ある婦人の忘るべからざる事である。ロングフエロが處女エバンゼリンを說明して、「地にあるまじき天の輝きに美しさが彼の顔より發散せり」と云てゐる。又フエヤケイロドは此の如き高尙にして氣品ある婦人の無形の力を說明して、「彼の顔より放つ美の光輝の前には、暗黒が日光の前に消滅するが如く、都の不吉と不正は逐ひ拂れて其影を失ふた」と云ふてゐる。

□容貌の二中心點

容貌の二中心點なる人の目と口とは、内なる心に起る現象の都てを語つて餘す所がない、人が嬉しさを感じた時、立腹した時、悲哀を感じた時、他に對する同情の念を起した時、覺醒を促されて一大決心をした時、道德上の美觀に接觸して之れを景慕するの念を起した時、其の他千差萬別時々刻々心の底に起つて來る波は、其の最大より最小に至るまで悉く其の目と口とに傳はり、之れを外へ向つて表白せずして止まぬ。故に人が持つて生れた容貌は、又再び變化するもので無いと思ふは誤りである。巧言を以て私かに其の心の底に潜ませる思を文飾する場合人の目と口とは其の都ての秘事を發いて餘す處が無いと同時に、又た人が如何に沈默を守るも其の目と口とは最も雄辯に其の心の事を語るが故に、結局他人をして其の心が實際ある以上にも以下にも思はしむることは不可能である。實に眞の美貌を得る秘訣は、美しき心を抱くにあると云はねばならぬ。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いろ／＼の社會（六）

無料宿泊所に夢結ぶ人々

▲一樹の木蔭に宿るのも、一河の流れを汲むのも多少の緣だと言つて、昔の人達は、互に寄りそつて助け合つたものだとか言ふ。今は斯うした美しい風が次第に失せて、時には兄弟でも啀み合ふ世の中になつて了つた。であるのに、本所の若宮町には寢やうにも家なく、泊らうにも宿賃にするお金のない哀れな人達を泊める無料宿泊所と言ふものがある。乞食の他は、どんな人でも泊めて温かい夢を結ばせて貰はれる。晝間は子供も預る。

▲此處は明治三十四年一月に創立され同年四月三十日に開所して同時に氣の毒な人達を宿泊させられたのである。夫れから今日までの十數年の間には、二十五萬からの人が其處の惠みをうけて社會に送り出されてゐる。此處へ來て見ると、年中あたゝかい太陽の光りを見ることもないやうな裏長屋でも、自分の家と言ふものを借りて住まつてゐる人達は大盡さまの生活である。一夜を木賃宿の冷たい布團にくるまつて眠る人達も金持ちである。身を入れる家のない、室のない彼等は、金もない彼等は、此家へたどり來て漸く一夜の宿を賴むのである。そして果敢き一夜を明す。

▲生活の敗殘者！全く此處へくる人達は生活の敗殘者である。彼等の心はたゞ眠る、と言ふことのみがそのすべての願ひであると言ふ。常務の一人の方が言はれるには、

『當所は朝六時半から夜の十時まで開けてゐます。大抵夕方五時半頃からポツ／＼集りはじめて六時七時八時になると止まります。十時になると門を閉めるのですが、はじめて紹介されたり、傳へ聞いたりして來る人は十二時頃でも受けつけてゐます。人は安らかに一夜を眠らねば次ぎの日の働きが出來ないのです。全く氣の毒ですから』云々と。

大抵仕事がなくて困つてゐる人は一週間位ゐは無言て泊めて貰へるが、酒を呑んで醉つてゐる人と、乞食と傳染病の人だけは斷られてゐる。十時から以後を誰れにでも解放すると、飯屋で夕飯を食べた序に一寸一杯などゝ思つて酒を過し、果ては宿賃を失くしたりなどした連中が夜氣に醉を冷まして來るからいけないさうな。世の中には情けにつけ込む人間が多いから困るのである。そして係員の人は言葉をつゞけ、

『ほんとに此處へくる人は寢ることのみが樂しみなのです。或る年の夏』と言つて話された話は、普通の人情から想像もつかないやうな挿話であつた。それは斯うである。

▲或る人が、氣の毒な彼等は、一日働いて樂しみなどないことだらうから、

六

させて、義太夫を吹き込んだ蓄音機をかけて、聞きたい方はお聞きなさいと隣の家から無料宿泊所の方へラッパを向けてかけたさうである。すると其夜泊つてゐた人は殆ど反對の方角に枕を向けて耳を抑へるやうにして寢靜り、漸く二人ばかりが物案じ顏にして聞いてゐた、と言ふ。彼等の心には物を樂しむなどゝ言ふ餘裕はないのである。此處では職業を紹介して遣つたり、全く困つてゐる人には食物を與へられることもある。乞食は袋を持つてゐるから直ぐ分ると言つてゐられた。私が行つた夜は朝寢をして仕事にはぐれた人が、親切にさされてゐた。まだ八時半頃であつたのにもう二十人許りの人が布團をかしわに着て甘い眠りをむさぼつてゐた。男女寢室が別で、男の方は二階で四十三疊の室女の方は下で八疊の室であつた。近頃は世の景氣がいゝので宿泊人が少なく二十人内外であると言ふ。女は殆ど每日一人もなし。が世間の不景氣であると百幾十人の人が押しかけるさうな。まれには夫婦者も來ると言つてゐられた。怠慢の前には暗が橫はり、努力の前には光りの世界が展けてゐる。身も心も貧乏にはなりたくない。（民子）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

雅びやかな

御所のお茶摘み

昨今が将に其の始め

＊＊

糸のやうに烟る春雨の空が晴れて、艶々しく、木草の若芽が伸びる五月になると、赤坂離宮の僊錦閣の檜葺の屋根のほとりから廣く續く茶畑山のお茶摘みが始ります。ブヨ〳〵とふくよかな芽を見せて、三四尺あまりの茶の木の上に、厚つぼたい若葉の芽ぐんだのを、一枚一枚、摘みとつてゆくのでございます。

　宇治は茶所オ、様々に、
　中に噂の大吉山と
　人の氣に合ふ
　水に合ふ――

などゝ、茶摘みの歌の節もおもしろく、餘韻を長く、長閑かな日の中に漂はせながら……。夫れは京の空を寫したやうな美しい、雅びやかな情景です。

＊＊

お茶摘み女は七八人から十人くらゐな人數です。つゝましくお揃ひの白い手拭を姉さん冠りにして、色とり〳〵の襷をかけ透きとほるやうな美しい聲をふるはせて摘んでゐます。歌の節に合はせて摘むさまは一幅の繪を見るやうな美しさなので、不敬にならない限りは夫れを許されてゐると申します。氣候の加減で二三日、或は五六日の差はございますが、大抵の年は五月の二三日頃から始まります。今年は温かくなりさうで、それでゐてなか〳〵例年のやうでなかつた爲め、一週間ばかり遅れて摘みはじめられました。終るのは六月の初旬だと言ひます。

＊＊

お茶師は京都から來ます。爐頭一人に蒸し方三人、其他もう三人で都合七人、みんな斯道一流の熟練した人達でございます。毎日、毎日、此處から彼處へと廻り廻つてお茶摘み女の積んで來たお茶の葉を、その七人の男達が身を清浄に清めて製するのでございます。そして此の七人のうち、爐頭は絶大の權力を持つてゐて全體の人を支配してゐると申します。夫れらの人が製したお茶は選工の手によつて更に選分けせられ、そして其の日〳〵の製造高を帳簿に記載して一日の仕事を了へるのださうです。選工は出來上つたお茶を最後に取り扱ふ人なので、最も人を選び、若い、美しい女が、看護婦のやうな白い服をつけ、白い帽子を冠つて口に切布覆ひ身を清めて從事してゐます。

　お茶のでんぐりもみは
　小腕がいたむ――

などゝ、うつかり歌はふものなら、上の人から睨まれるので、誰れも聲を出す人はございません。靜粛に、サラ〳〵と小さな音を立てゝ選つてゐます。

＊＊

茶畑山は凡そ二千坪くらゐの廣さでありますとか、其處で出來るお茶はすべて宮内省の御料になるのでございますが、その總高は大變な額だと申します。玉露と煎茶の二色を作り、玉露は一等と二等の二種類、煎茶は一等と三等との二種でございます。一番はじめに出來たお茶はお初穂として、夫れ〳〵の人の手を經た上に皇靈殿に供へられ他は、御料に召されるのであります。茶畑の手入れ、お茶の製法などは世間の夫れと少しも異らないとか、宮中の年中行事の一つなるお茶摘みも、此處一月、ほとゝぎすの初音を聞く頃まで『宇治は茶所』の歌と共に繪のやうに續くことでせう。(K子)

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

皮膚科を開業した女醫

松木勝子女史

□何故皮膚科を撰んだか

女のお醫者さまは日毎に數が殖えてゆく。そして大抵が內科婦人科小兒科と言ふやうな方面に自分の專門を撰ぶ。かうした中にあつて、皮膚科を選んで今年の二月から開業した女醫がある。

『何うして皮膚科をお選びなさいましたの』と、餘りに他の人とその方面が違ふのでお伺ひすると

『それはほんとに偶然ですの。私以前から少し寫眞をお稽古してゐました所が、その寫眞が役立つて自ら皮膚科の方に自分の專門を結びつけるやうになりました。夫れは斯うです。』と言つて、寫眞が皮膚科を專門にさせた偶然の徑路を物語られるのであつた。夫れは芝の高輪御殿の下なる三田豊岡町の松木勝子女史である。

松木勝子女史

□女史の生ひ立ち

女史は播州明石の藩士小林氏の令孃で工學博士小林俊次郎氏の姉君に當られる。墨繪のやうな淡路島を前に臨んだ風光明媚なる人丸神社の下、朝夕寤覺の窓に明石城のお濠の松風を聞く里に人となられたが、十五の年に青雲を懷いて故鄉に母君をのこし、一人兄君のゐます東の都に笈を負ふて上られたのであつた。その時兄君なる故工學博士小林泰藏氏は未だ第一高等學校の學生で白い二本筋を卷いた帽子を阿彌陀に冠り、朴齒の下駄をカラ〳〵言はせてゐられる頃であつた。幼なくして父君を失はれた女史は此の兄君をこよなき人と慕ひ、何くれとなく自分の未來を談じ合ひ、その時獨立の日の助けにもと寫眞を習はれたのである。けれど兄君は夫れによつて世に立つことを欲せず、お許しにならない。

『兄がいけないと申しますでせう。私も致し方がないから其の時大學病院で募集した高等看護法の講習をうけました。夫れにも兄は隨分苦情を持ち出しましたけれど…。』と修了後婦長となり、三年間勤務されてゐたけれど夫れのみでは何やら物足らない所から四年の義務年限を一年だけ殘して女醫を志願し、やがて日本醫學校の學生となつて通はれたのである。

□晩學の苦辛

其の時に既に三十路に近かつたのであらう。隨分晩學でしたと女史も仰有つてゐる。女醫の免狀を握つてからは少し經驗を積んだ上に開業をと、當時缺員になつてゐた大學病院の三浦內科の看護婦長となり、傍ら寫眞が出來る所から、珍らしい皮膚病は研究の爲やら參考の爲やらに寫眞にとつて置くので皮膚科の科長土肥博士の助手になられた。『こんな譯で、全く偶然だつたのでございます。寫眞が出來ると言ふ所から…。』と仰有つてゐる。そして『土肥博士方から、よく大器晩成や、と言つて冷やかされましたが、ほんとに私は晩學でお恥しいのでございます。けれど今から出來るだけの事をしたいと思つてゐますの。』と眉目の間に決心の光りを輝かしてゐられる。四十路を二つ三つ出たかと思はれる方、松木順次郎氏の夫人である。手を空しくして日を送るのは罪惡だから自分の研究をつゞけながらにと言つて開業された由、困り切つた人達には喜んで施料もされるさうである。おつけ添へに內科と小兒科をなすつてゐる。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御禮一言

公娼廢止運動費募集に就て

基督教婦人矯風會幹事　久布白落實

□婦人週報讀者の御援助

昨年一ヶ年間に毎號主幹小橋三四子姉は、公娼全廢の主張により、同情を以つて同運動資金五錢袋を募集せられました。婦人週報愛讀者諸兄姉、聲に應じて、一口、二口と全國より送り越されし數、實に六百五十四口卅三圓廿錢（昨年末迄請取の分）の多きに登りました。この事の本起しの責めにある私として、會を代表して、一言諸兄姉に對し、御禮を申上げ度いと思ひます。

□廢娼運動の動機

先年沿岸桑港大火の際、支那町の移轉と共に日本人醜業婦の一團が灣を隔てし王府に流れ込みました。同地の人士は非常に驚いて、早速人を遣はして事情を取調べました。其時通譯を依頼せられて免るゝ道なく同行し、實地この眼を以つて同胞婦人、然かも妙齡の婦人等が數十人この間、かの間にペットの傍に三味線をかけ平然として、此處に起き臥して居る樣を目擊し同行せし外國の官吏と牧師との間に立ちて、身も世もなき恥しさを感じました。日本婦人は世界到る處、この種の婦人に依つて最も多く代表せられて居ります。之れが廢止の爲めに力を盡すと云ふ一事丈けでも、我國婦人の體面を清むる一つの努力では御座いますまいか。

□千里の途も一歩より

五錢の金を集めて、數百年來國に植はりし公娼の全廢を爲すと云ふ事は無謀のやうな、まどろいやうな心地がせぬでも有りませぬが、此の金を出すと云ふ事は贊成と援助のしるしで御座いませう、贊成する人、援助する人の數が千となり萬となり十萬となり百萬となる曉には、其及ぼす處は決して小さく有りますまい。

□教育運動と直接運動

私共は公娼全廢と云ふ目標をめがけて、二つの大道より進み度いと思ひます。右を教育運動とし、左を直接運動と致します。教育運動は、第一を五錢袋集めとし、講演會、小冊子、懸賞文學と致します。直接運動は、昨年の大阪飛田問題の如き、今年の伊勢問題の如きを始めとし、三府四十四縣に散在する公娼を各府、各縣に於て戰つて廢止する方法です。一方に教育運動により、年々歲々、倦まず撓まず男女道德の鼓吹、公娼の罪惡を各人に悟らしむるに務めつゝ、同時に各地方に於て、教會、學校、官民擧つて之れが罪害を認め、其排除に務むる時は、今年は一縣明年は二縣と云ふ風に終には各縣より之れを驅逐し、全國よりこの制度を撤廢する日が來ると信じます。右に教育運動、左に直接運動、この兩道より前進して、全國の姉妹、百萬人でもこれが贊成者となり、援助者となりし曉には、遂には一國の輿論を喚起して、之れが全廢を見る日が來ることゝ思ひます。昨年は殆んど盲人探りの一年で御座いました。然し今年は、今少しく明かに正々堂々と目標に向つて前進する覺悟を以つて居ります。何卒昨年に倍する御同情を賜らんことを御願ひ致します。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

晝寢の利害

日本の氣候位ゐでは晝寢の必要はない

醫學博士 大澤謙二

□夏季に際して

これから追々夏季に入るに連れて、大人でも小兒でも身體が弛んで一種の疲味を覺えるやうになります。そして暇でもあれば午餐後の一睡を貪り度いと思ふ事がまゝありますが、幼兒は夏でなくても、起きて居る時間よりは眠つて居る時間の方が多く、又實際澤山の睡眠は必要とする時代ですから、假令夏季であつても充分の睡眠を取らせる事が必要です。然し大人にあつては、夜分充分の睡眠を取つて居れば老若の差別なく午睡の必要を認めません。

□短時間の熟睡

歐洲では一晝夜二十四時間を三分して、八時間を仕事に費ひ、次の八時間を食事及び運動に用ひ、殘る八時間を睡眠の時として居ります。ナポレオンは一生涯を通じて五時間より多い時間は睡眠の爲めに費さなかつたと申す事ですが、熟睡すれば或は五六時間でも晝の仕事に差支へると云ふ事はないと思ひます。下女などが夜分十時十一時頃迄働いて居て、朝は四時五時に起きても一向勞れたらしい處も見せずにいそ〳〵として仕事を取つて居ります。勿論別に大して腦をつかふ譯でもありませんから、或は續くのかも知れませんが、一つは彼等は何時に寢ても床に這入れば朝迄前後も知らずに熟睡するからでありまして、早くから床にだけ這入つて居ても何時迄も眠られなければ決して身體は休まりません。

□一種の習慣

一體晝寢と云ふものは、一つの習慣であつて、一度やれば毎日其の時間になると、定つて眠氣を催して參ゐります。最も印度邊では眞夏の燃える樣な暑さの午後二時頃から暫らくの間午睡を致しますが、これは如何に

東京だより 第九信

芝浦から

▲此の八日から十二日までの五日間、東京灣のお臺場が沖の方に見える芝浦で、極東選手權競技大會が擧行されました。オリンピツクと言ふ夫れなのです。バラ〳〵と大粒の雨が走つて行つたり、旋風が埃を立てゝ渦を巻いたりする日が多かつたのに、五日間殆ど立錐の地もないやうな盛會で、満都の青年の熱血をそゝつてゐました。遙々支那やフィリッピンから選手の應援に來た人もあるし、可愛い息子の出場を案じわずらつて、

『あなた、じつと家になどゐられるものですか。』と、田舎から上つて來た老夫婦もありました。

▲競技は陸上と水上との二部に分れ、庭球、野球、蹴球、投槍、棒高跳、二十哩自轉車競爭、マラソン競爭、水泳などで、それが日本、フイリッピン、支那の選手三百數十名によつて演じられました。決勝點に近づく各選手を見てゐると、勇壯と言ふよりも寧ろ悲壯な感じが致します。『フレー』と應援する人、スタートを突破しやうとする選手の顔色、其處には、底の方を、一脉の悲痛な流れが波打つてゐるのが分ります。二十五哩のマラソン競爭に日本松江の青年會員橋本氏が桂冠を贏ち得たのは、この激烈な運動にも堪へ得る肉體を限りなくうれしき事に思はれました。

▲オリンピツク大會は今回が三回目ですが、成績は全體を通じて日本が一番でした。けれども各選手を見ながら感じられるのは、日本の選手は負けること夫れ自身を非常に嫌がつてゐる樣に見え、フイリッピンの選手は理智的に行動し、支那の選手は勝敗は問題にしてゐないやうでございました。それから芝居などには眞先きに行く日本婦人が、殆ど姿を見せてゐなかつたのは心細く思はれました。(民子)

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

も暑さが烈しいので、どうしても仕事をする事が出來ませんから、其の暑さを忘れる爲めの一つの防暑法としてやるのであります。然るに我國では東北ことに秋田邊に行くと實に晝寢が盛んであつて、醫者等の往診を乞ふて置きながら、今晝寢の時間であるから濟んだ頃出直して來て呉れと云ふやうの事を公然と申して居ると云ふ事を聞きました。これは印度の晝寢とは大に趣が異つて一種の習慣であると思ひます。

□害あつて益なし

如何に極暑の候であつても、まだ我國位ゐの暑さでは起きて居られないと云ふ事はありません。時によつて我慢出來ない程眠氣を覺え、頭痛がするとか云ふ場合には餘儀ない事でありますから極く僅かの晝寢を致すのも宜いが、一時間を出でゝは反つて頭痛を重らせるやうになります。さう云ふ時には、横にならずに机か椅子に椅つて十分乃至十五分の輕い眠を取る方が寧ろ頭を明瞭させる事が出來ます。然し出來るならば無理しても晝寢なせずに、反つて夜熟睡の出來る方法を考へて、充分の運動を取り、精神及び身體を疲勞させて置けば、睡眠すべき夜充分に眠る事が出來て非常に頭の爲めにも身體の爲めにも利益する事が多いのです。晝寢は稍もすれば、夜の睡眠を防げますから反つて身體を勞らせるやうになつて、それをする事に依つて身體を益すると云ふ事は少ないやうに思はれます。

流行の洋傘

一體に華美好み

◆日増に初夏の氣分がたゞよふに連れて、若葉がくれに輕やかな洋傘の影が目に映るやうになりました。これ等流行の系統を見ますに、いやが上にも派出やかさを添える系、茶、グリン、紫のものが最も多いやうに思はれました。そして今迄のやうに澁味をもつたものと云ふよりは、寧ろ濃厚した方で、主に緣模樣ですが同じ縞でも白地にグリン、紫の横或は縦の極く荒い縞目を出したものとか、金沙縮緬や、琥珀に友禪縮緬、絽、羽二重を飫めた、假令ば水滴を友禪縮緬で表せば、水を刺繡で出すと云ふ風な友禪式模樣物が最も好みに應ずるものゝやうです。

◆柄も曲つたものは殆どなく老人向でも若い人でも皆眞直ぐで、一尺乃至一尺二寸位ゐの長いもので、飾には金、銀、象牙、水晶を用ひ、柄ばかりで七八十圓のものがずんずん賣れて行くと云ふは景氣のいゝ爲めでせう。それはかりでなく、別注文として白金、金、銀等で細工したものになると二三百圓の柄を調製するのは珍らしくないと云ふ事です。

尙ほ本年の新工夫としては、柄の中に化粧道具を仕組んだもので、旅行等の時に白粉、櫛、鏡などを人目にかゝらないやうに譯け無く洋傘の柄から取り出す事が出來るやうになつたのがあります。又旅行の時の便利をはかつて、柄が疊めるやうに出來て居るのもございました。これは使はない時には一寸疊んで鞄の中へでも藏うことが出來て都合がいゝと存じました。これ等の上等品は十二三圓以上好みに依つては隨分お金がかゝります。

◆女學生及び一般婦人の外出用としては、矢張り繭紬張りが多く、上等品と同じく緣模樣には隨分新意匠を凝らしたものが澤山見えました。殊に絞り羽二重を緣にとつたり、二段へゝに縫ひ模樣を置いたもの等は目新らしいものです。これ等は三圓八九十錢どまり、又白麻や繭紬張へレースの緣とりして、これに薄色のリボンを通したものは眞夏用の女學生向として最も需用される事と思ひます。値段は三圓七八十錢位。

（三越調）

十一

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

肉の種類と見分け方

味は食料によつて違ふ

口脂味によつて

牛肉の良い惡いは白身即ち脂身によつて見別ける事が出來ます。良いお甘しい肉は脂身が確かり締つて居りますが、惡いものはだぶついて居るやうです。さう云ふのは肉の色もいやに赤く黑ずんで居りますが、脂の締つて居るのですと薄赤く薔薇色をして居ります。牛肉の中では神戸肉が一番味がいゝものであるとして居りますが、これは强ち神戸產の牛でなければならないと云ふ譯はありません。牛の食物の加減によつて肉の味が隨分變る事は確かです。

口神戸肉の甘美しい原因

普通神戸から但馬邊にかけて產出した牛の肉を神戸肉と稱して珍味して居りますが、實際東北產のものと較べものにならない程肉も柔かで、甘味があります。其の原因を調べて見ますと神戸邊一體は山野に荳科植物が多く、牛はこれを常食として居るに拘らず、東北地方の山野は殆ど禾本科植物ばかりであますから、荳科の植物が肉を柔かくするのに反して、これは骨を作る要素に富んで居ります。それで自然肉を硬めるやうになります。つまり東北に良馬を產するのも此の理由に依ります。

口鷄肉の王

土地に依つて味が異ると云ふのは牛肉ばかりでなく、凡てのものがさうですが、鷄肉等も亦其の一つであると思はれます。矢張り關西殊に名古屋邊が味がよくて、名古屋コーチンと云へば亞細亞洲中第一であると申されて居ります。これは關東のものとは飼育の目的が異つて、即ち肉養鷄でありますから、關東の卵養鷄の產卵後のものを食すのとは非常に相違がある筈ですが、また地方によつて牛の如く食物などにも關係する事は事實であります。然し關東のかしわと云ふのは、コーチンよりもつと肉に甘味があつて非常に結構のものです。これは關東の土着の種類であつて、今日では殆ど絕無と申してもよい位ゐ尠いものですから、先づ名古屋コーチンが鷄肉中の王であると申すべきでせう。

（牧人會主任原田喜次郎氏談）

大島バタ通信販賣

東京灣三十里の東にある空氣淸澄、四季綠草なるもて覆れたる天興の酪農地伊豆の大島に產せる純眞、風味卓逸、心地よき黃金色の最上バタを試みられよ

定價 半斤 金五十五錢　壹斤 金壹圓

東京銀座二ノ十二紀伊國橋

佐野商會

電話京橋一四四番
振替東京三四九六二号

十二

問と答

問 一 私は髮の衛生には隨分注意致しまして、一週に一度は必ず石鹸でよく洗ふのですけれど、矢張り毛が切れたり脫けたりして、光澤が惡くなつて色が赤ちやけて來て困つて居ます。記者樣、どうしたら宜しいか敎へて下さい。（名古屋市 鏡子）

答 多量の曹達を含有する石鹸は、却つて毛髮を害ふ虞れがありますから、髮洗ひには成るべくクラブ洗粉を使ふやうになさるのが安全でせう。そして洗つた後には頭垢取用クラブキニーネ香水を振注けて、指端でよく頭の生地に擦込むやうにすれば、頭垢を防ぎ毛髮の發育を促し、脫毛や切毛を豫防し光澤を美くし、且つ馥郁たる香氣は一種爽快の感じを生ぜしめる特効があります。尙お髮上げの時にはクラブ香油かクラブ煉香油をお附けになる事が肝腎です。

問 或る貴婦人の方から、淡化粧用の白粉にクラブ水白粉を勸められましたが、品質は如何なもので御座いませうか。（府下大久保一官吏の妻）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家庭料理の改良(一)

甘美しいお汁の拵らへ方

荻野佳子

□京阪が一等

東京から以西上海あたり迄のお料理は大概味つて見ましたが京都、大阪に續く處はありませんでした。たゞ味ばかりでなく皿に盛りかたからして、違ひます。東京のやうに無暗に盛り澤山にせず、美しい器具に如何にもお甘しさうに一寸付けて置きますから、食卓に着きました時に如何にも快よい樂しい想がいたします。東京でも會席料理などになりますと、隨分味も盛り方も注意されて居りますが、まだ〳〵一般の家庭料理と云ふものは京阪に較べますと、幼稚の點が澤山見出されますから、是非京阪の長所だけは取り入れて追々に改良し、一品二品の少ない惣菜でも食べられるものを作つて食卓に載せ度いと存じます

□昆布出汁と薄醤油

別けてもお汁に漬物は御飯をお甘しく食べさせる上に一番必要のものであると思ひます。お汁の拵え方は大阪が一番いゝと思ひました。これは出汁昆布の三寸角位ゐのものを二枚ばかり、大きな鍋につけて置き、一晩たつたらば昆布を引き揚げて其の汁で普通のお汁を作るのです。よく昆布だしを作ると云つて昆布を煮る方がありますがさうしては臭くてとてもいたゞかれません。鰹節は昆布出し汁が煮立つてから入れて、長く煮ないで直ぐに出しを引かなければなりません。東京で普通使つて居る醤油は皆色が濃過ぎますから、是非お汁だけには別に薄口の醤油をお取りになるやうにおすゝめ致し度いと存じます。この薄口の醤油は或は東京の方にはございませんかも知れませんが。大阪方面ならば何處にでもございます。値段は一樽二圓七十錢位ゐですから送料さもに數へましても今か龜甲萬をお取りになる位ゐで大阪から取り寄せる事が出來ます。そして下す際に、味淋かお酒を一寸落しますとお味が大變よくなります。普通お汁の色を濃くしないやうに醤油を少しにして鹽か操み込みますが、あれは鹽の苦味が出てをもしろくありません。お汁は澄んで居ります丈けいゝのですから身は別に茹でゝ置いて、更に椀に盛ります。時には別に小鍋に汁を別けて此の中で一度温めてから椀に盛つて熱いお汁を注ぐ樣に致します。

□昆布出汁の味噌汁

味噌汁もやはり昆布出しの汁で味噌を溶きます。そして味噌をあまり強い火で煮立せないやうにしなければなりません。

三州味噌はどうやら拵らへ方によつてお甘しくなりますが、仙臺味噌は隨分鹽辛いのがございますからこれをお使ひの時は倍の白味噌をお加へになりますと大變お甘しくなります。それでなければ大豆を茹でゝ擂り潰したのをお汁の中に入れますのも宜しうございます。どなたも御承知の事ですが一朝味噌汁にしたら一朝はお清汁を作るとか、お味噌も時に白味噌にしたり、三州にしたり仙臺にすると云ふやうに、始終代へて行くのもお甘しく頂ける一の方法でございます。

答 クラブ水白粉は、佛國で流行して居る水白粉中の粹を拔いて、之にクラブ本店獨特の技術を加へて、純良な美身劑ばかりを配合して精製した良品で、皮膚の衛生に適し、肌を生地から自然の白さに美くし、且つ温雅な芳香はよく貴婦人淑女の嗜好に副ひ、高尚な淡化粧用として近來非常な歡迎を受けて居るのであります。

問 記者樣、私は非常な脂肪性で、兎もすれば顔がてか〳〵と異樣に光つて厭になりますが、脂肪を防ぐ適當な方法を伺ひます。(四谷 田村春子)

答 時々クラブ洗粉を使つてよく顔をお洗ひなさい、脂肪分を脫つて顔を奇麗にするには、クラブ洗粉に限ります。洗つた後には忘れずに、クラブ美身乳液といふ化粧水をお附けなさい、クラブ美身乳液は、氣孔の中の脂肪や汚物を除き、又よく塵埃や煤煙等の刺戟に對して、皮膚を保護するに最も有效です。(廣告)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

不公平なる婦人觀

學者の婦人觀は駄目

薄田斬雲

口相互の觀察は共に偏す

男の婦人觀も、女の男子觀も容易に公平を得られぬものです。何故なれば、人間は最も近くに日々顏を見合はする男なり女なりを觀察の對象物にするからです。觀察は經驗から得られるものである以上、男の婦人觀は其の妻を對象物とし、女の男子觀は其夫を對象物とするのです。之は幾ら公平な觀察を得やうと努めても遂ひ知らず偏する事になる原因です。ショーペンハウエルは婦人を甚だ厄雜なものであると罵倒したのは、其の情人を他に奪はれた怨恨から來たと言はるゝ如く、人間は一番關係の深い間柄に在る男なり女なりに其觀察を偏らせる事を免れないものです。

口婦人觀は即ち其妻

故に其の男の無意識に發する婦人觀を聞けば、以て其の男の妻女の如何なる人間かを略ぼ知る事が出來ると言ひます。「いや女と言ふ奴は土臺低能な厄雜者だよ」と口癖に言ふ人は、果して低能な女を妻に有つて居る人間に多いのです。「併し女と言ふ者も隨分感心な者だよ。あんな細かい仕事は男には出來んではないか」といふ人は、大變行屆く思慮周密な女を妻に有つて居る人間に多いのです。「女は男の爲めに存在したものだよ」といふ人は、餘計に娼婦に親しんだ人間の言ひ草です。世間には觀察の深い、所謂眼光紙背に徹するといふべき學識を有して居るに拘らず、女の問題になると、頭からがみ〳〵怒鳴り出して「今日の婦人などはまだ問題にもならん、婦には何物をも期待しないのが本當だ」などゝ大變不公平な觀察を下す人があります。其の世上の事物に就いて解りの好いにも似ず、婦の問題にのみ甚だ偏屈な事に驚かされる事があります。斯んな人は得て愚劣な女を妻に有つて居る例が多いのです。故に人間には、自分の妻女觀、自分の御亭主觀以外には、公平な男或は女觀察と云ふものが成立し得ないのは、まことにお互に不幸なことであります。

口机上の論

十四

賢明な婦人を妻に有つた人は婦を立派なものだと言ふし、愚かしい女を妻に有つた人は、女を愚劣な動物だといふ。之れ以外に男の婦人觀は成立しないものです。誰人も自分の妻に對する程に深い經驗を他の一般婦人に對して有する事が出來ないのです、男から言へば、妻に對する不滿は一般婦人に對する不滿となる傾きがあり、女からすれば、夫に對する不滿が一般男子に對する不滿となるのです。故に名士の婦人觀なるものが決して當てになるものではなく、唯だ其人が己れの妻に對する觀察たるに止まる場合が多いのです。書齋に引込んで書冊とのみ親しみ、社交の少ない學者肌の名士に至つては、其の婦人觀は直ちに己が妻女觀たるに盡きるのです。一概に名士、識者の婦人觀を徵して以て婦人問題を解決せんとするのは、大分見當違ひに終る事が多い樣です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一緒に食つた人

廣田花崖

それは既う幾百年のむかし西班牙が一部分ムーア人即ちモロッコの民から占領されていた時に起つたことです。西班牙の一紳士が大喧嘩の果に若いムーア人を殺して仕舞ひました。紳士は直に現場を逃出し、とある家の墻壁を乗り越して其家の庭へと逃げ込みました。追手に氣付かれず逃げ込んだ迄は能かつたのですが、見ればそれは矢張りムーア人の住居なのです。併し此場合再び逃げ出したところで危險は一層を加へるに過ぎませんから、彼は思ひ切つて暫時隠つてくれと頼みました。

是處にむかしからムーア人には面白い習慣があります。即ち其對手が誰であらうと何時か一緒に食べたことのある者は必ず誠實に保護すると云ふことです。ムーア人の主人は紳士の安全を保證するために折柄お庭に結つて居た桃を彼に與へ、日が暮れたら一層安全な處へ逃がしてあげるからと云つて紳士を溫室の内に匿ひました。斯うしておいて主人は我家へ歸りました。すると忽ち門外の方でワイ〳〵泣き叫ぶ聲がして、多勢の人々が我が子の死骸を擔いで來ました。一西班牙人に殺されたのだと人々は云ひました。主人は直に我が子を殺したのは正しく自分が今し匿まつたところの彼の西班牙人の紳士だと氣付きました。云ふ迄もなく主人の胸の中に腹立たしさやら悲しさやらに沸えくり返るやうでした。併し彼は共に桃を食したる彼の紳士に約束した言葉を破りませんでした。共に食し、一度友として取扱つた以上は如何なる情實が生ずるとも不忠實なる行動に出でないと云ふ確乎した信念を彼は持つて居ました。

で彼はかの西班牙人の紳士のことに就ては人々に對して一言も告げず、約束した通り夕方になると先づ我が厩舎へ行つて最も大なる速力を持つた馬に鞍を置き、溫室から例の西班牙紳士を伴れ出して之に乘せ、それから云ひました。

「貴下は御存知ではないでせうが、貴下が殺した青年は實は私の息子です。だから貴下には多分の怨恨がありますし、又貴下は當然其怨恨を受ける價値があるのですが、併し貴下は既に私と共に桃を食べ、一度私の友となり、其友たる貴下に私は貴下を保護することをお約束いたしました。さらば貴下は之より闇夜に乘じて出來るだけ遠く走りなさい。朝になれば貴下は最早全然安全な場所に着くでせう。貴下は私の子に對して澤山の罪をお犯しになりましたけれど、私は貴下に對して何等の罪も犯さず、純潔を保ち、且私共の習慣なる友に對する誠實を守り得たことを、私は神に對して感謝せねばなりません。」

同時に手綱を放すと、馬は飛が如くに走り出しました。恩に報ゆるに仇を以てし、友を賣り、友に裏切り恬として恥ぢざる者多き今の世に、現在我が子の仇たる者に對するムーア人の此寬容と誠實とは吾等の最も學ばざるべからざるところではないでせうか?

――〈豫　告〉――

次號からオハナシの欄に現代米國の女流作家として名あるエレナ、ポータ女史の自然兒(Just-David)の梗概を掲ぐる筈です。筆者は山本琴子さんです。山中に自然を相手に十歳迄育つたダビットはその後里に出て、浮世の風を漸く知り初めながらも、終りは純な三つ兒の魂を失はずに人と成つて行く面白い身の上話です。作者はこれによつて自然の敎育を鼓吹されたものと見えます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小說

雜草

茅野雅子

た。お久の心は却つて輕くなつた。今迄考へてゐたことが、根も葉もない取越し苦勞に過ぎなかつた樣にも思へるのであつた。

昨日まで降り續いてゐた雨が、夜の間に名殘なく晴れて、研ぎ澄したやうな美しい空に、秋の光がみなぎつてゐるのも、お久の心を引き立てるのに少なからぬ力があつた。

『ほんとうに、私、お母さんのお顏を見てから一層の勇氣が出て來たやうな氣がしますの。私ね、これから一生懸命にやつて見ますわ。』

お久は夫の健次にこんなことを私話いたりして何だか戰爭に臨む軍人のやうな緊張と昂奮とを禁ずることが出來なかつた。

姑と、健次の姪とが今日から同じ家の中に生活するやうになつたといふことが、自分の心を强くとらへて最うこれ丈けの緊張と昂奮とを齎らしたことには氣がつかずに、たゞ今日迄の重苦しい心持が俄に輕くなつて、肩から重荷をおろしたやうに思つたのであつた。

『松や、お母さんのお荷物はみな奧の三疊の押入の方へ入れさせて頂くことにしたからね。』

前夜遲くに着いた姑たちの行李やいくつかの四季袋などを、女中に運ばせ乍ら、甲斐々々しく自分でお給仕をして賑やかな朝の食事を始めるのであつた。

六十歲を越えて最う數年になる上に、正月頃から長らく神經性の病氣に惱むだといふ姑は、思つたより血色もよく、汽車の疲れもないやうで、久しく見なつた二人の孫たちの大きくなつたことなどを嘆稱し乍ら、老人の癖として、同じ事を繰り返しながら、國許の話などを健次に話して聞かせた。併し乍ら、朝飯を濟ませると直ぐ勤務先へ出かける健次は、洋服を着ながら姪に向つて、

『勝江も今日からは、もうお客扱ひにはしないから、自分です可きことは自分でするんだよ。女中が一人限りだから隨分手が廻りきれないからね。そしてお母さんも遠慮なくして下さい。窮屈にし出すと雙方で困る許りですからね。』

等と今さららしいことを云つたのも、全く不必要だとも云はれないやうに、田舍から來た二人は何處となく遠慮深く見えた殊に姪の勝江は年頃のことではあり、田舍者だと笑はれまいとする努力から、何か簡單な受け答をする場合にも、一々箸を置いたりするので自分達に對する畏敬からと微笑まれる心の底から、お久は自分も亦た何處か堅くなるやうな氣がしないでもなかつた。

お久は最う十歲と五歲になる二人の母であり乍ら舅姑と一所に暮したことは全く無いと云つてもよかつた。避暑をかねて涼しい山國の方へ行つて居たことは二三回あることはあつたけれど、それも大概一月とは續かない短い日數で、家事のことなどには一切手をつけさせるやうな姑ではなかつたし、自分達夫婦とは全く異つた商家の生活、殊に言葉さへも往々通じかねる田舍のことではあり、自から進んで見習はふと云ふ心もなく、たゞ避暑の客が地方の異つた風俗習慣に興ずるやうに、折々珍らしいと思つたことを心に留める位のことであつた。八月の末ご

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ろ、山國の常として最う秋の前驅に雨を伴つた嵐が三日も四日も吹續いて、諸々に山崩れがあつたり、鐵道不通の噂などが新聞を賑すと、お久はよく住みなれた京都を戀しがつて、時には理のない涙をこぼし乍ら、故鄕から百里も離つて居る斯うした土地に自分の籍を入れるやうになつた、不思議な戀と運命とのことを考へ込むこともあつた。

『田舍の生活は兎ても私にはわからない。』

絶望的にそんなことさへ考へたことのあるお久は、いよ〳〵健次が田舍の家を疊んで母を京都に引取らうと考へ出した最初から、さうした田舍の生活に馴れた姑と同居することに不贊成であつた。年齡や時代の相違から來る種々の不便や行違は、互に理解して行くことが出來るとしても、自分達とは全く違ふ生活の仕方に六十年來馴れ親しむでゐる姑が、卒然として自分達を取まいてゐる空氣の中に入つて來た所で、到底不快と失望と非難と反感とを抱く外はない。

『京都へ來て頂くのは私だつて嬉しいんですけれど、家を別にして頂かなくては……。』

健次にもそれはよく解つてゐた。五年程前父が思がけなく病死してから、隨分手の廣がつてゐた商賣を止めてその整理をする時さへ、殆ど自分獨りで指圖をしなくては氣のすまない程に確かりした母親と、妻とが同じ屋根の下に住むといふことは、可なり困難なことのやうに思はれた。父の亡くなつた時には斷然自分の方から同居を斷つた位の母が今度は一も二もなく京都へ來ることを承知した程、病氣以來氣が弱くなつてゐるとは云へ考へれば考へるほど同居は六ケ敷いことゝ思はれた。

『後には兎に角、土地にも不馴のことなり、御迷惑ながら先づ當分はそちらの家にて厄介になり申たく、』と再三國許から手紙が來た時には、お久よりも却つて健次の方が重い心になつてゐた。

『まあ長いこともあるまいからいゝ機會の來るまで辛抱して貰はうかね。』

お久は左樣云ふ良人の思出した顏を見ては、何うしても其上の反對を云ふ心にはなれなかつた。

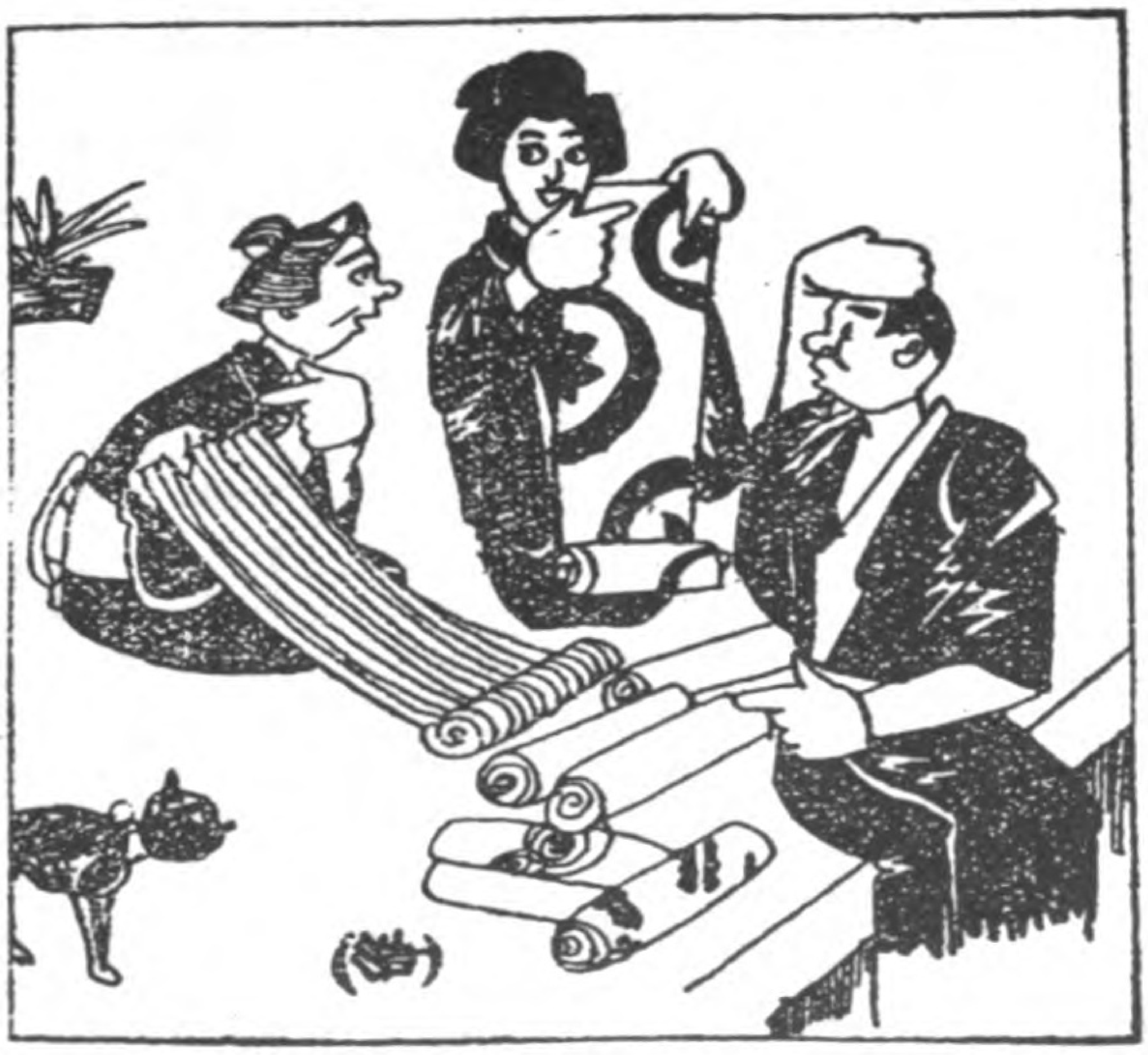
『えゝ、貴君さへ助けて下されば。』

斯うしてゐる中にとう〳〵同居の日が始まつたのであつた。

新舊衝突物語（十四）
縞柄撰み

近藤浩一路

若い婦人は派手な縞柄を好み、流行の色を好む。老いたる婦人は、成べく地味に、長い間用ひられて、永久的の飽きの來ない縞柄や、色を主張するので、呉服屋が來る度に、新舊二人の衝突が始まる。



十七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□慈惠會に行啓　皇后陛下には畏くも御入輿の記念日に當る、十日午後一時半芝區愛宕町なる東京慈惠會第三十一回看護婦卒業證書授與式に行啓、畢つて千草典侍をして各病室の在院患者百五十五名（內兒童九名）に御慰問の御沙汰を傳へしめ、患者一同に對して御菓子料として金一封を下賜あらせられました。尙ほ陛下には御還啓の途上芝離宮に御立ち寄りの上、同會御臺臨の皇族方を始め、德川、澁澤の正副會長以下二百餘名を御召しの上、御鄭重なる茶菓を賜ひ、五時頃宮城に入らせられました。

□村雲尼公參內　滯京中の村雲尼公には十日午前十時半參內、皇后陛下の御機嫌を奉伺されました。

□皇族講話會　北白川宮同妃房子內親王兩殿下御主催にて、來る十九日午後二時より芝離宮に於て皇族講話會御開催、左記講話を聞召さるゝ由。

一、女四書の續き　文學博士男爵　細川潤次郎

一、戰時に於ける露國婦人の活動　陸軍少將　小田切政統

◎獨逸皇帝狙撃さる　獨逸皇帝は伯林市中に自働車を驅らるゝ際兇徒一名の爲めに狙撃せられて纔に免れ、兇徒は直に逮捕せられました。こは、社會黨か虛無黨員の仕業であつて、戰爭を止めさせ度さの兇行であらうと察せられます。

◎講和條項手交　丁抹人ボルグベルヒ氏はスカンヂナヴヰア勞働諸黨を代表し、獨逸社會黨より提出したる講和條件を露國勞働者兵士代表委員會に手交致しましたが、其條項は多數意見として將來に於ける國際紛爭の强制仲裁、獨逸により占領され居る諸地の返還、露領波蘭の獨立が獨逸若くは露西亞へ併合の件を同地人民の民意に依りて決すること等外五件を擧げ小數意見として、一層寬容なる社會黨の提案を擧げてあります。之に對し代表委員會は速に之を討議に付すべき旨を約しました。

◎米國の佛國遣兵決定　米國は愈々佛國に遣兵することに決し陸軍省は目下工兵九個聯隊を編成中でありますが、この遣兵は紐育より桑港に至る九箇所の鐵道電信電話從業員中から募集する目的であつて、總數は凡そ一萬三千の豫定でありますが、果してこれが實行さるれば、工事に熟練せる人々の事故長時日の軍隊教練は必要がありませんから、比較的早く送兵する事が出來ませう。尙ほ同國にては獨逸の潜水艇脅威を破る爲め、一大米國艦隊を建造するとゝして其費用額十億弗の支出法案を近く議會に提出せんとして、居ります。而して今後二年間に鋼鐵製及び木製船舶五百萬噸を建造せん計畫ださうです。

◎ル氏歐洲に出征　米國下院は大激論の後、陸軍法案協議員に上院修正案を復活してルーズヴエルト氏をして米國義勇隊を引率せしめ佛國に向はしむる事を訓令致しました。

◎日本寫眞結婚者に除外例　米國勞働省は、八日桑港移民官ホワイト氏に對し、爾今日本人の寫眞結婚者は結婚式を擧ぐるを要せず、又學術試驗をも要せざる旨を訓令して參りました。

◎議會召集の詔下る　選擧改選後の議會即ち第卅九回帝國議會を來る六月廿一日を以つて東京に召集する旨の詔書は十二日官報を以つて公布せられました。

◎山縣公歸京　樞密院議長の辭職を噂されて居る山縣公は一ケ月振で十四日小田原から歸京されました。この歸京は曾て內大臣府に止め置きになつて居る同件の解決の爲めであるさ專ら傳へられて居りますから或は事實となつて表はるゝやも計られぬとの事です。

◎大山公の銅像　大山公の銅像は陸軍大將井口省吾氏等の發起になる建設委員會の決議によつて、彫像一切の事を新海竹太郎氏に依囑することになりましたが、銅像は立像或は騎馬像で、故公が沈重の風格は如何にもビスマークやモルトケの像等によつて髣髴さして居りますから、これ等を參考として彫像する筈であるさ申します。場所は宮城前或は九段上さ種々の說がありますが、陸軍省構內が適當であらうさ云ふ說が最も有力らしうございます。經費豫算額約二萬圓。

◎名譽の優勝牌は我選手に　連日芝浦に於て競技を鬪はせて居ました、オリムピックも、愈々十二日をもつて決勝の日さし第三回極東大會を終り、同夜神田青年會館にて旺んなる賞牌授與式を擧げました。今回の競技に於ては、我選手は水陸さもに優に比支の選手を凌ぎ目出度名譽の優勝牌を掌中に納める事の出來たのは誠に喜ばしい事でございました。向ほ宮中に於ては特別の思召を以て極東競技の選手一同を十四日新宿御苑に召させられ、同苑內の拜觀を御許可遊ばされました。

◎帝室電話局開始　宮城紅葉山麓お局に新設中の帝室電話局は七月一日から愈々通話が開始されますが、同局開設さ同時に新に二十五個の本電話機を置き、之に各部局に備ふる私設電話機百十個に省內限りの電話機六十一個を設ける事になりました交換手は監督技手一名の下に十二名の交換手を置き四名宛更代勤務し外に一名をして省內電話のみを擔當せしめる筈で、給料は遞信省の平均十五圓に比し十八圓を支給する由です。同省は最も多忙なる時に於ても、一時間平均十三通話に過ぎないさの事です。

◎佐方女史特叙　先般辭職したる東京女子高等師範學校教授佐方女史に對し、去十一日左の通り特旨叙位の御沙汰がありました。

從五位勳六等　佐方　志津

叙正五位（特旨を以て位一級被進）

同女史は今回更めて同校の囑託講師に任ぜられました。

◎ス嬢歸米す　昨年暮渡來したスチンソン孃は、過日橫濱の飛行を最後さして十日午後三時橫濱發のコレア號にて歸米致しました。

◎婦人問題研究會　同會例會は來る廿六日午後五時より麴町區八重洲町なる中央亭に於て開かれ理學博士五島清太郎氏の「動物界に於ける雌雄現象」に就ての講演がある筈です。

◎電車收入の增加　大正五年度に於ける東京市電車の乘客は二億六千二百餘萬人其の收入千〇七十三萬八千餘圓、之を賃錢値上後に於ける更正豫算さ比較するに乘客數に於て三十七萬三千人、收入に於て四十七萬七千餘圓の增加を示して居ります。

◎逝ける人々　▲獨逸語學者さして古くより知られたる早大教授藤山治一氏は突然急性腹膜炎に罹り、十三日夜遂に逝去。

▲講談師早川貞水　喘息にて十四日五十七歲を一期さして死去。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

個人消息

▲尾崎彌生子（故紅葉山人次女二十二歳）十七日日比谷大神宮に於て海軍中技士工學士杉山金作氏と華燭の典を擧げられました。新婦は大正二年棚橋女學校を卒業後母堂の傍にあつて家事萬端の實習に勉められた由です。

▲平松好子 [illegible]女官平松好子刀自は、過般來腹膜炎にて臥床中でありましたが盲腸炎を併發し、十四日早朝逝去致しました。刀自は平松時陽子の伯母君に當り、嘉永四年四月京都に生れ妙齡の頃英照皇太后附女官となりて命名あつた方でございます。

編輯室より

▲もう五月雨が來たのかと思はれるやうに降りみ――降らずみの鬱陶敷い日が續いて、諸所に病人も多いやうに聞きます。▲編者も十六日には横濱の共立女子神學校城戸女史のお招きを受けて、某所で若い方々にお話するやうに約束しましたが、急性リウマチスに冒されて、歩行の自由を失ひ、餘儀なく岩澤時子女史を煩らはして、行つて頂いたやうな次第でした。然し此ごろには差支へなく、無事この號の編輯も終りました。讀者の皆様方、折角御自愛を祈り上げます。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依頼者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（毎週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の内側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人 東京市京橋區銀座四丁目一番地 小橋三四子
印刷所 福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所 婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

家庭衛生講習會

一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 自毎月十六日至次月十五日月水金午時二時より四時迄。
一、講習科 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會東京部會。
一、講習主任 醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

個人教授 裁縫手藝

和洋裁縫、刺繍、造花、編物、袋物、摘細工
儀式用折紙並水引結方、縫細工、壜細工、絞染

高等、普通、速成、研究各科三ヶ月六ヶ月卒業
乙 普通師範科二ヶ年、甲 普通師範科
高等師範科各三ヶ年卒業
入學隨時、詳細規則書郵券二錢ヲ要ス

東京麹町區上六番町七番地
大妻技藝學校

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及(木)午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町　六二一番
東洋内科醫院
院長　醫學博士　**高田畊安**

南湖院
電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（従停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

大黒天印
赤　白
宮崎葡萄液
宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元　**甲斐産商店**
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門
大野醫院
（入院隨時）
院長　耳鼻咽喉科　**大野喜伊次**
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎**産婦人科**◎**小兒科**
宅診午前　往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫　**吉岡彌生**
東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町　二二五七
東京至誠病院

英語生徒募集
高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばれんとする者にも懇切に教授す　（ピアノ個人教授の需めに應ず）

英語專門私立　**櫻井女塾**
本郷區彌生町三番地　（電話下谷六八一五番）

産科、婦人科、小兒科
女醫　**井出茂代**
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京　二二三一番）

新發見　{ **クリーニング水** }　シミヌキ液
定價一瓶金廿五錢

當商會特製發賣の椿印クリーニング水は世間有り觸れたる從來の品とは全く其質を異にし當商會の技師長が多年歐米に於て實地研究せられたる苦心の結果發明したる無二の特効液にして其効力の偉大なること實に驚くべきものなり現に各國大公使館帝國ホテル等に於て愛用せられつゝあるのみならず内外朝野の貴顯紳士貴婦人向として上中流社會の各家庭を通して一日も缺くべからざる常用品たるに依て見るも如何に理想的にして且つ實際的クリーニング液たるかを證し得て餘りありといふべし

使用法　ブラシに着けて和洋服襟地等の汚みの局部を輕く摩擦すれば如何なる汚れも立所ろに擦消す如く無くなるべし、又絹其他の薄地のものには裏面より白き布片を當てゝ其上より摩擦すれば地質を損せず變色伸縮等の憂ひなし

注意　此液は火氣のある處にて取扱ふことは勿論平生も火氣ある處に決して置かぬ　御注意あり度し

製造發賣元　**椿クリーニング商會**
東京麴町區有樂町一ノ四
（電話新橋一九三四）

若し此液を用ても効果はしからぬ場合は御一報次第早速店員參上可仕又此欄に貼用の口紙御持參の方には一割引にてクリーニングの御注文に應じます

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

綺麗なことと面白いことと爲めになることと本誌の三大特色

子供勇氣號

子供之友
六月號

本社主催 大運動會

▲來廿七日▲本社運動場にて
▲入場券 子供之友新少女各六月號に添付
▲競技加入自由▲福引あり

少女活潑號

新少女
六月號

最も健全で多趣味な模範的の少女雜誌

定價 各一冊 十二錢 郵税一錢
半年税共 七十二錢

東京雜司ケ谷
婦人之友社
振替東京一一六〇〇

弊店の特色

御召 織式 縞染

△古手物モ新規同様ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命に應ズベク候

中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

皮膚科
內科
小兒科

芝區三田豐岡町五十三番地
女醫
松木勝

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御料

御園白粉

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し皮膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以てし冗費を省き包装を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乘りよく伸びよく斑點を生せず生れ作らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

御園白粉
御園の月
御園の花
御園撫子
御園紙白粉
御園四季の花（濃厚化粧水）
御園の露（化粧水）
御園の蕾（化粧用白粉下）
御園クレーム（洋風化粧料）
御園香精
御園の橘（化粧香水）
御園香油
御園齒磨
御園ルチゲン

本舖 伊東胡蝶園　發賣元 丸見屋商店

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社